



～ 佐久地域における難防除雑草の効果的な対策のために ～ 新たな手法で雑草イネの発生を調査します！

佐久地域は、雑草イネ（通称：赤米）の発生が拡大しています。雑草イネが発生するとお米の収量や品質の低下のリスクが高まります。これまで佐久地域では、県とJA及び市町村等が連携して取組み、技術的な雑草イネ対策を確立してきました。

しかし、雑草イネ対策を啓発し進めるためには、どの水田で発生してもおかしくない雑草イネの発生ほ場を特定し、状況を正確に把握する必要があり、その把握は大変難しいのが現状でした。

そこで、昨年からは信州大学農学部と連携し、スマートフォンアプリを活用した雑草イネの発生ほ場の調査を試行してきました。その結果、このアプリを使用した新たな方法は、従来の方法より時間をかけずに正確に把握でき、かつ関係機関で共有できることが分かりました。

なお、この内容を佐久農業農村支援センターが「日本雑草学会第61回大会講演会」で効果的な取組みとして報告し、「ベスト講演賞」を受賞しました。

今回は、これから多くの方に調査に参加協力いただくために、協力していただく生産者団体の皆様にアプリの紹介と方法の説明会を開催します。

- 1 開催日 令和4年8月8日（月）
- 2 会場 JA 佐久浅間下原ライスセンター
(佐久市甲 1949 付近 軽井沢西ドライビングスクール西側)
*駐車場あり
- 3 時間 14時00分から15時00分まで
- 4 内容 佐久農業農村支援センター職員による調査方法の説明と実演
- 5 留意事項
 - ・感染症対策として、「3密」の回避等、参加者の皆様の安全対策に努めます。
 - ・御参加の皆様も、感染対策の徹底に御協力をお願いします。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況により、中止する場合があります。
- 6 取材について
当日取材の御希望がある場合は、あらかじめ下記技術経営普及課担当まで連絡をお願いします。
詳細は、下記担当までお問合せください。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

佐久農業農村支援センター技術経営普及課
 (所長) 新津 純一
 (担当) 小浜 由彦
 電話 0267-63-3167 (直通)
 F A X 0267-63-3308
 E-mail saku-nogyo@pref.nagano.lg.jp